

新東分署庁舎が完成

これまでの東分署庁舎は、昭和49年に建築された建物で、老朽化が著しく更には耐震不足であるため、災害時の防災拠点としての消防機能継続が不安視されていました。

このため、熊本地震を踏まえ消防署所の耐震化を推進し、地域の安全の確保と消防機能の更なる充実・強化を実現することを目的に建設を計画しました。

令和3年度から、約100メートル北側の民有地を取得して建設を進めておりましたが、このほど新庁舎が完成し、令和5年9月29日から業務を開始しました。

新庁舎は、災害が発生した際の停電時において、防災拠点として継続的に活動できるよう非常用発電機を備え、救急隊員の感染を防止するため仮眠室の個室化や救急資機材を洗浄・消毒する除染室を完備しました。



建物用途	消防庁舎	階 数	地上 1 階
構 造	鉄骨造	延床面積	458.40㎡
	庁舎	(執務スペース) 事務室、書庫、機械室、出動準備室、車庫、消防倉庫、乾燥室、除染室 (生活スペース) 仮眠室(個室)、女性仮眠室(浴室、トイレ配置) 食堂、浴室・洗面室、職員用WC、多目的WC、	
	付帯設備	非常用発電機、消防指令設備、デジタル無線設備、ホース乾燥塔、屋外照明設備、貯水槽(15t)、手動井戸ポンプ	
配備車両	水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、広報車		

(名称) 山鹿消防署東分署

(住所) 熊本県山鹿市鹿本町津袋1254番地4

(電話) 0968-46-2382 (変更なし)

(FAX) 0968-46-1119 (変更あり)